

令和 3 年度第 3 回墨田区地域包括支援センター運営協議会議事要旨

日 時：令和 4 年 3 月 1 4 日（月） 午後 1 時 3 0 分から午後 3 時 3 0 分まで

会 場：オンライン開催（事務局及び一部委員については墨田区役所 1 2 階 1 2 1 会議室）

出席者（敬称略）

会長：鏡諭

委員：成玉恵、山室学、松田浩、北總光生、堀田富士子、湯川淳、鎌形由美子、岩田尚明、栗田陽、濱田康子、小谷庸夫、佐藤和信、村山厚子、福島洋子、後藤隆宏

事務局その他：高齢者福祉課長、福祉保健部副参事（地域包括ケア推進担当）、介護保険課長、障害者福祉課係長 1 名、高齢者福祉課係長・主査 4 名、介護保険課主査 1 名

議 事

- 1 令和 4 年度高齢者支援総合センター・高齢者みまもり相談室事業計画（案）について
 - ・事務局から、墨田区高齢者支援総合センター・高齢者みまもり相談室事業実施方針及び令和 4 年度包括的支援事業に係る高齢者支援総合センター職員配置基準について説明を行った。
 - ・事務局から、令和 4 年度高齢者支援総合センター（以下「センター」という）・高齢者みまもり相談室（以下「相談室」という）事業計画の様式の変更について説明を行った。また、副会長から、本事業計画書の様式については、センターの事業に関する評価方法の技術的な課題に対応する内容になっている旨の補足があった。
 - ・各センターから令和 4 年度事業計画について説明を行った。説明の最後に、事務局から、委託料内訳（案）について説明を行った。
- 2 その他
 - ・事務局から、令和 3 年度墨田区地域ケア会議の実施報告を行った。

主な発言等

- 1 令和 4 年度センター・相談室事業計画（案）について
 - （質問）むこうじまセンターの事業について、生活習慣病の予防として、塩分の少ない食品メニューの指導をしているか。また、病気の予防のために、健康診断の受診率の向上に向けた工夫があれば教えていただきたい。
 - （回答）企業から講師を招きフレイル予防等のセミナーを行った。健康診断については、相談室が医療機関未受診者に対し自宅を訪問し、健康支援団体のパンフレットの配布をすることで普及してきた。
 - （意見）職員配置について、昨年、基準日が従来の 2 月 1 日であると、委託料が減額となる場合に受託者の職員数調整が困難であるという発言をしたが、9 月 1 日に変更されたことについて評価する。

- (質問) 男性介護者が取り上げられることが多いが、むこうじまの「娘の会」とはどのような視点で運営されているか。
- (回答) 娘が、「どの場で、どのように話をし、共有していくか」という問題を解決するために立ち上げ、それぞれが仕事をしながら認知症の家族を介護しており様々な課題を共有している。
- (質問) 新型コロナウイルスの影響を受けた自主グループの活動について、困っていることや行政に求める支援はあるか。
- (回答) 7, 8割のグループが稼働できているが、回数を分けることや人数制限を設ける等、慎重に判断しながら再開や継続をしている。行政への要望としては、開催場所についての情報提供等の御協力をいただきたい。
- (質問) テーマの部分で目標が見えにくい標記がある。以前もお伝えしたところであるが、個人の価値を社会資源であるかどうか評価するよう見えること、また、元気という非常に抽象的な言葉が誤解を生む可能性があることが維持されている。誤解を生まない分かりやすい標記にするべきである。
- (回答) センター、地域と相談し、標記の方法について考えさせていただく。
- (質問) 社会参加をすることで介護予防につなげるという提案があったが、参加意識を高めるための工夫はあるか。
- (回答) 従来のお覧板や掲示板だけではなく、介護事業所の窓や住民宅の戸、高齢者の多く住む集合住宅のような、より人目に付く場所に掲示した。また、感染対策のため人数を絞り、個別の声かけを行った。
- (質問) フレイル予防については、健康や運動、食事など区民が一番興味をもっている点は何か。
- (回答) 社会参加への関心があり、人と交流したいというニーズが高い。
- (質問) オンラインによる取組で参加者が増える半面、オンラインにすることで参加できなくなる人もいると思われるので、様々な方法で実施を検討してほしい。
- (回答) 人と人とのつながりにはオンラインだけでは不十分であり、御指摘のとおりいろいろな方法でつながりを作りたい。
- (意見) ACP や防災、終活、老活等を周知することも大切であり、センターの事業のアウトカムになる。今何がどれくらいできているか、評価を明らかにすることが大事であると感じる。
- (質問) 人材育成は重要であるが、離職に関しては把握しているか。
- (回答) センター、相談室の職員体制の変化は報告を受けている。介護事業所については、データで把握することは難しいため、関連団体を通じて把握していく。

その他

令和4年度第1回は令和4年7月25日(月)午後1時30分から開催する。